

入院診療計画書

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる

様へ

病名

年齢

生年月日:

薬剤師

症状

受持看護師



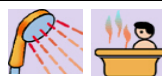
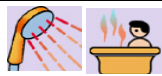





病棟

管理栄養士

2部印刷

1部:患者ファイル

1部:患者様用

	手術前日	手術当日	1日目	2～3日目	4日目	5日目
	<div></div> / <div></div>	<div></div> / <div></div>	<div></div> / <div></div>	<div></div> / <div></div> ~ <div></div> / <div></div>	<div></div> / <div></div>	<div></div> / <div></div>
目標	安心して手術をうけることができる	不快なく過ごすことができる 睡眠が十分とれる	不快なく過ごすことができる 自由にからだを動かしたり、歩行できる 睡眠が十分とれる		尿道の管を抜いたあと、排尿に大きな問題がない 退院後の生活に不安がない	
食事	入院時から普通食がでます	(<div></div>) 時から水分もとることができます	朝から食事開始となります。			
	(<div></div>) 時から食べることができません 		(必要に応じて治療食がでます。) 			
安静	自由です	術後、翌朝までベット上で安静にいただきます	朝、洗浄が中止になり徐々に歩行することができます	自由です		
清潔	入浴・シャワー浴ができます 		看護師が体を拭きにまいります		尿道の管を抜いたあと、入浴・シャワー浴することができます	入浴・シャワー浴ができます 
排泄		手術後、尿道に管が入ったまま病室へ帰ってきます。再発予防と管がつまらないために膀胱内を点滴のように洗います。このため、多少の尿意がありますが、心配ありません。非常に強く感じる時にはご相談ください。	尿道に管が入っています 		尿道の管を抜く予定です。排尿時に多少の血尿、痛み、頻尿、出にくい感じはありますが、心配ありません。ひどいときはご相談ください。	
薬	現在飲んでいる薬は場合により、中止になることがあります 寝る前に下剤を飲みます 薬剤師より薬に関する説明があります お薬などのアレルギー歴がある場合は医師または看護師にお知らせください	現在飲んでいる薬は場合により、中止になることがあります (薬剤師より薬に関する説明があります)				
血液検査		術後、血液検査をすることがあります	血液検査をすることがあります			
治療・処置	リストバンドを装着させていただきます	手術は <div></div> : <div></div> からの予定です 朝、浣腸をします 手術着に着替え、点滴をします 手術室入室30分前に準備の筋肉注射をします 車イスで手術室にいきます 点滴は翌朝まで持続します 尿道に入った管より腫瘍の再発予防の薬を入れることができます	点滴を行ないます 			
必要物品	紙オムツ(カバータイプ) 2枚 バスタオル3～4枚					
教育指導	医師により手術について説明があります 手術・検査同意書に署名し、看護師に渡してください 		水分を十分にとってください 		退院可能、退院指導 排尿時に多少の血尿、痛み、出にくい感じ、頻尿、微熱がありますが、心配ありません。ひどいときは電話や外来受診にてご相談ください。出血のあるときはアルコールはさけてください。 水分を十分にとって、排尿をがまんしないようにこころがけてください。 (<div></div> / <div></div>) に泌尿器科外来にきてください	

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください

※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇

☐ 評価対象外

☐ 日常生活動作

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

☐ 認知機能

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

☐ 意欲

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性

☐ 有

☒ 無

主治医

印
又は署名

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

年月日

患者 又は 親権者・親族等サイン

(続柄)

高知赤十字病院 泌尿器科

15-006-0(患者用)